

亀山市 平成 30 年度糖尿病性腎症重症化予防事業

【亀山市の現状】

亀山市では、平成 30 年 3 月に策定した「第 2 期国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）」（計画期間：平成 30 年度から平成 35 年度まで）において、『糖尿病性腎症の重症化予防等を目的に医師会・市医療センターと連携した事業を実施する。』としており、平成 30 年度から「三重県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」（以下「県プログラム」という。）に沿って、市医師会と連携して事業の実施を開始しました。

1 事業の実施内容

（1）対象者

県プログラム 2 対象者の選定 で対象となっているもののうち、次の区分により対象者としています。

ア 糖尿病発症予防対策対象者（ハイリスク者）

平成 29 年度特定健康診査において、

空腹時血糖値：110～125 mg/dl または HbA1c：6.0～6.4%（境界域）

かつ eGFR 15～50ml/分/1.73 m²を示す、糖尿病またはその疑いがある者

イ 糖尿病性腎症重症化予防対策対象者（治療中断、未受療及び健診未受診者）

①平成 29 年度特定健康診査において、

空腹時血糖値：126 mg/dl 以上または HbA1c：6.5%以上で、

糖尿病またはその疑いが強くあり、『要治療』と判定されたが、レセプトにおいて、健診受診日を含めて 6 か月以上未受療の状態が確認された者

②過去の特定健康診査の受診時の検査結果において、

空腹時血糖値：126 mg/dl（随時血糖 200 mg/dl）以上または HbA1c：6.5%以上かつ尿蛋白 1+以上の者

（2）受診勧奨

① 市は、上記（1）の対象者に対し、個別に文書（別紙①）で参加医療機関（かかりつけ医）への受診勧奨を行います。

② 受診勧奨対象者が、参加医療機関を受診した時は、参加医療機関は「受診報告書（別紙②）」を作成し、市へ提出します。

（3）保健指導

ア 保健指導参加者の選定

① 参加医療機関において治療中の患者で保健指導が必要な場合、保健指導実施医療機関（市立医療センター）でかかりつけ医と連携して保健指導を実施します。

- ② 参加医療機関は、保健指導に参加する患者を選定した時は、患者の同意を得たうえで「糖尿病性腎症重症化予防保健指導指示書（別紙③）」を作成し、患者に交付し、保健指導に参加するよう指導します。

イ 保健指導の内容

市立医療センターの多職種で構成する糖尿病チームにより、保健指導を実施します。

- ①市立医療センターが開催する糖尿病教室への参加

平成 30 年度糖尿病教室

と き	テーマ	講 師
7 月 25 日（水）	糖尿病とは 糖尿病と合併症（腎臓の病気）	医師
9 月 27 日（木）	糖尿病と眼の病気 糖尿病と検査	医師 臨床検査技師
10 月 25 日（木）	ウォーキング	理学療法士
12 月 20 日（木）	糖尿病と薬 フットケアとは？	薬剤師 看護師
2 月 21 日（木）	バイキングでカロリー摂取を 知ろう	管理栄養士

※時間はいずれも午後 2 時～3 時 30 分

- ②糖尿病教室終了後、多職種（看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師）チームによる保健指導の実施
- ・管理栄養士による食事指導
 - ・薬剤師による服薬指導など

ウ 情報の共有（かかりつけ医との連携）

適宜、参加者に検査値等を確認するとともに、糖尿病連携手帳（参加者に市から交付）を活用し、参加者及びかかりつけ医等と情報を共有します。

3 亀山市糖尿病性腎症重症化予防事業 フロー図（イメージ図）

別添のとおり

4 事業の実施状況

文書による受診勧奨 17 名（平成 30 年 12 月 7 日）

受診報告 4 名 数値改善 1 名

保健指導参加者 2 名（平成 30 年 12 月開催 糖尿病教室）

様

亀山市生活文化部市民課
国民健康保険グループ

平成 29 年度特定健康診査で血糖値が高かった方へ

医療機関を受診されることをおすすめします

平成 29 年度に受診された亀山市国民健康保険の特定健康診査では、空腹時血糖（または HbA1c）の検査結果が高値となっておりますが、医療機関の受診はお済みでしょうか。

糖尿病は、ほとんど自覚症状がないまま病状が進行します。ご自身の健康を守るために、早めに医療機関を受診されることをお勧めします。

亀山市は、亀山医師会、市医療センターと連携し、「糖尿病性腎症重症化予防事業」（裏面フロー図参照）として糖尿病および糖尿病性腎症の重症化予防に取り組めます。

受診の際は、重症化予防事業に参加の医療機関（同封の医療機関一覧でご確認ください）にこの通知書と同封の参加医療機関宛ての封書、国民健康保険証をご持参ください。

また、受診勧奨のため、電話を差し上げることがございますので、ご了承ください。

※ この通知は、平成 29 年度の健診結果で空腹時血糖（または HbA1c）が高値となっていた方のうち、医療機関を受診されていないと思われる方にお送りしています。すでに医療機関を受診されている方、すでに医師から「受診の必要なし」を判断されている方にこの通知が届いた場合はご容赦ください。

※ 糖尿病性腎症の重症化予防のため、医療機関での受診状況について、受診された医療機関と亀山医師会、市医療センター及び亀山市が情報を共有することをご了承ください。

担当 亀山市生活文化部
市民課国民健康保険グループ
電話 0595-84-5006（直通）

平成 29 年度のあなたの特定健康診査の結果

健診項目	HbA1c	空腹時血糖	クレアチニン	eGFR
結果	%	mg/dl	mg/dl	ml/min/1.73 m ²

この用紙を医療機関にご持参ください。

受診報告書

平成 年 月 日

亀山市長 様

医療機関名

住 所

医 師 名

印

(記名・押印または署名をお願いします。)

下記の方が受診されましたので報告します。

氏 名		生年月日	昭和 年 月 日	男・女
住 所	亀山市		電話番号	
受診日	平成 年 月 日			
受診結果	<input type="checkbox"/> 経過観察 <input type="checkbox"/> 治療開始 (保健指導依頼無し) <input type="checkbox"/> 治療開始 (保健指導依頼有り) <input type="checkbox"/> その他 ()			
特記事項				

※氏名・住所等は、受診者本人があらかじめ記入してください。

※受診日・受診結果は、医療機関で記入し、返信用封筒により市へ郵送してください。

※保健指導は、本事業により実施する保健指導です。保健指導を依頼する場合は、「糖尿病性腎症重症化予防保健指導参加指示書」を作成し、受診者本人に交付してください。

糖尿病性腎症重症化予防保健指導指示書

平成 年 月 日

亀山市長 様

医療機関名

住 所

主 治 医

印

(記名・押印または署名をお願いします。)

次のとおり保健指導を依頼します。

患者氏名		生年月日	年 月 日生	男・女
住 所			電話番号	
病名 (該当病名に○を してください。)	・糖尿病性腎症 (ステージ)		・高血圧	・脂質異常症
	・その他 ()			
	・既往歴 ()			
現在の数値等 検査日 (年 月)	①身長	cm	②体重	kg
			③HbA1c	%
	④血圧	/	⑤随時血糖値	mg/dl (食後 時間)
	⑥eGFR	ml/分/1.73 m ²	⑦尿蛋白	1+ 2+ 3+
	⑧尿アルブミン値	mg/gCr		

保健指導に関する指示事項

◆該当事項をチェックしてください。

患者に対して保健指導を実施するにあたり、留意すべきことがあればご指示ください。

□ 1日摂取エネルギー量 (標準体重 1kg あたり) ※選択してください。

① 25~30kcal (軽労作 デスクワーク)

② 30~35kcal (普通労作 立ち仕事)

③ 35kcal 以上 (重労作 力仕事)

④ その他 ()

□ 1日塩分摂取量の制限 不要 必要 (_____g 以下)

□ 運動療法 不要または不可 (その理由:)
必要 (具体的指示)

□ その他ご意見ご指示等がございましたらご自由に記載してください。

〔 〕

亀山市糖尿病性腎症重症化予防事業 フロー図 (イメージ図)

<p>対象者</p> <p>国民健康保険加入者 40～74 歳で</p> <p>①～④ではない者</p>	<p>①がん等で終末期にある者</p> <p>②認知機能障害がある者で、主治医が除外すべきと判断した者</p> <p>③生活習慣病管理料、糖尿病透析予防指導管理料の算定対象となっている者</p> <p>④その他の疾患を有していて、主治医が除外すべきと判断した者</p>
---	--

受診勧奨

糖尿病発症予防対策対象者 (ハイリスク者)

特定健康診査にて空腹時血糖値 110～125mg/dl

又は HbA1c 6.0～6.4% で **eGFR 50以下の糖尿病またはその疑いのある者**

糖尿病性腎症重症化予防対策対象者 (治療中断、未受療及び健診未受診者)

特定健康診査にて空腹時血糖値 126mg/dl 以上

又は HbA1c 6.5%以上 で 要治療と判定されたが、6 か月以上未受療の者

〔治療中断及び未受療は問わない〕

or

過去の特定健康診査の検査結果にて空腹時血糖値 126mg/dl 以上

又は HbA1c 6.5%以上でかつ尿蛋白 1+以上の者 で 今年度未受診の者

参加医療機関 (かかりつけ医) へ 受診勧奨・対象者受診

受診結果報告

治療とともに保健指導
経過観察・治療など

保健指導

糖尿病治療中の者

市医師会と連携して事業実施

- ・かかりつけ医の指示書作成
- ・実施医療機関 (市立医療センター) による保健指導

↓

かかりつけ医による対象者の選定

- ・保健指導の実施が必要かの判断
- ・本人の同意 (個人情報利用同意)
- ・かかりつけ医の指示書

↓

市立医療センターによる保健指導

市立医療センターの多職種で構成する糖尿病チームによる保健指導を実施

- ①年5回程度開催される糖尿病教室への参加 (糖尿病教室終了後等)
- ②多職種による相談実施
 - ・管理栄養士による食事指導
 - ・薬剤師による服薬指導 など

or

実施医療機関による保健指導

必要に応じ、実施医療機関により個別に保健指導を実施

↓

保健指導の実施状況や実施結果をかかりつけ医に報告 (かかりつけ医との連携)

平成31年度当初予算額
180,945千円

5. 健やかな「ヒト」づくり

健やかな「ヒト」づくりに向け、保健と医療が連携した健康施策を推進します！
特に、国保データベース（KDB）の活用など、データヘルスの推進を図ります！

国民健康保険

- ◆ 特定健康診査・特定保健指導事業（31,732千円）
内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査を実施するとともに、改善が必要な人に対して、特定保健指導を実施します。また、医療センターと連携し、糖尿病の重篤化予防に取り組みます。

【国保データベース（KDB）システム】
医療レセプト、介護レセプト及び特定健診等
結果データを、保険者に有用な情報を生成するシステム

活用

連携（糖尿病の重篤化予防）

地域医療

- ◆ 三重大学亀山地域医療学講座支援事業（31,200千円）
三重大学と連携し、同大学が設置する亀山地域医療学講座への支援を行うことで、市立医療センターの医師を確保します。



連携
（医療カフエ）

健康施策全般（主な関連事業）

- ◆ がん検診推進事業（101,330千円）
胃がん、肺がん、大腸がん等の検診を実施します。また、中学3年生を対象にヒロリ園検査を行います。
- ◆ 健康増進事業（14,322千円）
歯周病検診や骨粗しょう症等の検査を実施します。
- ◆ 健康づくり事業（2,361千円）
食生活改善推進協議会への支援や、健康づくり応援隊養成講座の開催など、地域が主体となって地域に広げる仕組みづくりを推進します。



～医療カフエ～

医師が地域の公民館等へ出向き、地域住民に地域医療や健康などに関する講話や対話を行います。



～健康マイレージ（353千円（再掲））～
健康づくり活動のより一層の取り組み促進を図るため、平成31年度に市独自の健康マイレージを制度化します。